

## 名阪国道の有料化に反対する意見書

荒井知事の平成25年10月29日の「京奈和自動車道推進議員連盟総会」での発言、また、平成27年7月11日の『平成28年度政府予算編成に関する提案と要望』説明会」で出された奈良県からの政府要望事項は、名阪国道の有料化を推進する内容である。

この名阪国道は、建設当時、奈良県や三重県の地権者や沿線地域の絶大なる協力があり、千日で完成した歴史的背景がある。また、名阪国道は、一般国道の自動車専用道路として、地元住民の生活道路として位置づけられている。

今後、名阪国道が有料化されれば、特に奈良県の東部・中部地域にとっては、地元住民の生活・流通に大きな負担が強いられ、それが産業や経済の衰退に繋がっていく。

このことから、山添村議会は、名阪国道の有料化を進めないよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年9月18日

奈良県山添村議会